



アオサギ観察会



2023年5月12日

アオサギカメラ

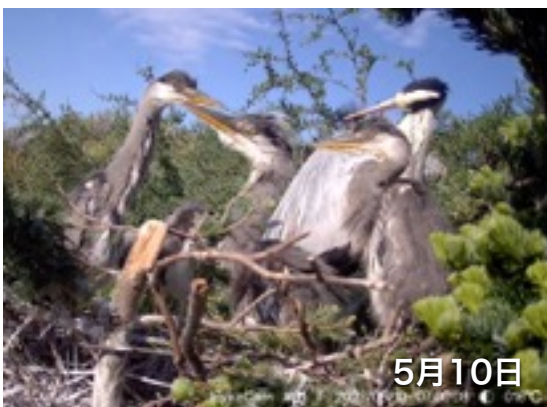
今回はイオンさん設置のアオサギカメラでこれまでに分かったことをお知らせします。なお、アオサギカメラは別々の巣にカメラとビデオが取り付けられています。

右の写真はカメラが設置されているほうの巣で、巣の全体が見えるため、いつ卵を産んだのかなど営巣の様子がすべて分かります。下の表はその概要をまとめてみたものです。これを見ると、3月半ばからつがいで巣づくりをはじめ、3月24日に産卵、その後、27日目にヒナが誕生しています。



さて、写真に写っているのは5月8日、ふ化後3週目のヒナたちです。なんと、すでに親がいません！ まだこんなに幼いのに、これはとても危険です。このとき親の留守は一時的だったようですが、翌々日の10日には9時過ぎから10時過ぎまで1時間も巣を開けっ放しにしていました。案の定、その間にカラスが飛来。そして、親が戻ったときにはヒナは2羽になっていました。

3月														4月						5月							
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	19	20	21	22	23	24	9	10	11
雄が巣に飛来			雌が近くに飛来	つがい成立									1卵目産卵	2卵目産卵	3卵目産卵					1羽目ふ化	2羽目ふ化	3羽目ふ化					親が巣を離れる
つがい形成期				巣づくり期									抱卵期			育雛期											



一方、ビデオの巣のヒナたちは、カメラの巣より5日ほど早く生まれたようで現在4週目です。この親鳥はヒナが大きくなるまでずっとつきっきりで、10日ようやく巣を離れはじめたばかりです。ヒナは4羽。ここまで大きくなればもうカラスに狙われる心配はありません。育ち盛りのヒナたちですから大量の餌がいるはずですが、4羽も育てているところをみると、きっと経験豊かな親鳥たちなのでしょう。